

診療科研修プログラム申請書
研修プログラム名【外科系基礎プログラム】

1. 診療科（専門領域）
外科（呼吸器外科）

2. 研修期間
3年

3. 募集人員
2名

4. 短期目標
外科医として必要な基礎的知識技能、および態度を習得する。
適切な外科の臨床的判断能力と問題解決能力を習得する。
手術を適切に行う能力を習得する。
医の倫理に配慮し、外科診療を行う上での適切な態度と習慣を身につける。
学会発表、治験などの臨床研究活動ができる。
診療録管理ができ、診療統計を活用できる。
外科専門医を取得する。

5. 短期取得手技
外科基本手技にあたる切開、縫合、結紮を確実に行えるようにする。
基本的な開胸手術を行えるようにする。
胸腔鏡の操作方法および胸腔鏡下の基本的手技をマスターする。

6. 診療科の実績と経験目標症例数
症例数と手術件数の調査年度

主要疾患	入院数（年間）	経験目標症例数（3年間）
原発性肺癌	80	90
自然気胸	70	90
転移性肺癌	6	6
縦隔腫瘍	6	6
膿胸	10	9
間質性肺炎	12	12

手術	件数（年間）	経験目標件数（3年間）
肺葉切除	80	75
区域切除・部分切除	20	18
縦隔腫瘍摘出術	6	6
胸腔鏡手術	70	75

7. 診療科の指導体制

診療科医師数 常勤 2名、非常勤 0名

診療科研修の指導にあたる医師 2名

主として研修指導にあたる医師の氏名 渡辺健寛

〃

診療科経験年数 19年

8. コンセプト

専門領域とその関連領域の系統的な研修を行い、視野の広い臨床医を育む。
他施設と質の高い交流研修を行い、広い視野で専門性に富む臨床医を育む。
個々の医師の将来の目標を実現させるために柔軟で明確なプログラムを提供する。
臨床研究を実践し、医療の質を高めていく。

9. 共通領域研修について

毎週1回呼吸器領域の抄読会・検討会の開催

毎週2回呼吸器外科領域の検討会の開催

毎週1回呼吸器外科領域の抄読会の開催

月1回程度、臨床レクチャーの開催